



平成 18年 3月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18年 1月 23日

上 場 会 社 名 株式会社 オービック

(コード番号 4684 東証第1部)

(URL <http://www.obic.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 相 浦 明

責任者役職・氏名 常務取締役経営企画室長 加 納 博 史

(TEL: (03) - 3245 - 6510)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の計上基準・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 18年 3月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期 第3四半期	31,604	(2.0)	7,764	(4.8)	9,857	(13.3)	6,189	(14.3)
17年 3月期 第3四半期	30,997	(6.3)	7,408	(4.7)	8,698	(8.1)	5,415	(11.3)
(参考) 17年 3月期	44,943		12,201		14,005		8,376	

	1 株当り四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当り 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年 3月期 第3四半期	638	94	-	-
17年 3月期 第3四半期	556	58	556	16
(参考) 17年 3月期	855	86	855	80

(注) ()内のパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

18年3月期 第3四半期における潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、期中平均株価が新株予約権の行使価格より低く、1 株当たり四半期純利益が希薄化しないため、記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報など]

当第 3 四半期における我が国経済は、アメリカや中国などの海外経済の拡大を受け、自動車やデジタル家電を中心とした輸出の増加により、生産規模は順調に拡大を見せております。加えて、金融機関は不良債権処理の一巡と統廃合による経営効率の改善を図っており、全般的に景気は回復が続いています。一方で、海外における原油価格の高騰やアメリカ経済の先々の動向への不安感など懸念はあるものの、総じて企業収益の好調さは持続するものとの認識が強く、経済は全体的に今後も力強く回復していくものと考えます。

このような中、政府の推し進める構造改革路線は、中核である郵政民営化法案が成立し、徐々に結果を出してきています。税制においても「情報基盤強化税制」等、産業競争力強化を支援するなど、総じて「官から民へ」の移行を図る経済活性化の取り組みを強めています。

当情報サービス業界は、高水準で推移する企業収益のもと、旺盛で積極的な設備投資意欲に支えられ好環境となってきました。大企業から中小企業まで業種を問わず投資意欲は拡大しています。しかしながら、コスト削減意識は根強く、情報システム投資に関しても価格や投資時期に慎重な姿勢が継続され、厳しいビジネス環境となっています。

このような経済情勢のもと、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、期首より推し進めてきた組織改革やコミュニケーション力の強化を継続し、加えて管理体制の強化に取り組み、採算性の向上に努めてまいりました。主力の統合業務ソフトウェア「OBIC7exシリーズ」では会計や販売を中心とする基幹システム全般の構築が幅広い産業で求められ、業種・業務別のソリューションシステムにおいては、金融機関向けソリューションシステムやビルマネジメントシステムなどが寄与した結果、安定した業績推移となりました。

この結果、当第 3 四半期の業績は、連結売上高316億4百万円(前期比2.0%増)、連結営業利益77億64百万円(同4.8%増)、連結経常利益98億57百万円(同13.3%増)、連結当期純利益61億89百万円(同14.3%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年 3月期 第3四半期	104,829	91,720	87.5	9,540 06
17年 3月期 第3四半期	94,978	83,214	87.6	8,552 77
(参考) 17年 3月期	101,025	86,287	85.4	8,863 52

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年 3月期 第3四半期	5,491	11,087	3,375	25,335
17年 3月期 第3四半期	3,270	3,422	897	33,399
(参考) 17年 3月期	6,563	5,806	899	34,305

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報など]

当連結会計年度第3四半期末における現金及び現金同等物は、253億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ、89億70百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、54億91百万円であります。これは主に、税金等調整前当期純利益98億20百万円が計上された一方で、売上債権の減少27億60百万円が計上されたことや、仕入債務の減少10億48百万円及び法人税等の支払い151億89百万円が発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、110億87百万円であります。これは主に、関連会社である株式会社オービックビジネスコンサルタントの株式の取得68億59百万円、投資有価証券等の売買による支出20億71百万円及び満期3ヶ月超の定期預金の預入20億円が発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は33億75百万円であります。これは主に配当金の支払い12億62百万円及び自己株式の取得22億33百万円によるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想 (平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	47,500	15,150	9,300

[業績予想に関する定性的情報など]

当社の業績は過去、第2・第4四半期に集中する傾向がありますが、当該四半期末における受注残の状況から業績は概ね計画通りに推移しており、当期の業績予想に修正はありません。

以 上

(添付資料)

(1) (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当連結会計年度 第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度 第3四半期 (平成16年12月31日現在)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
			%		%		
(資産の部)							
流 動 資 産							
1 現金及び預金	27,335		33,399		6,064	34,305	
2 受取手形及び売掛金	5,383		4,898		484	8,143	
3 有価証券	1,330		-		1,330	-	
4 たな卸資産	863		951		87	700	
5 その他	1,951		1,741		210	1,545	
流動資産合計	36,863	35.2	40,991	43.2	4,127	44,695	44.2
固 定 資 産							
1 有形固定資産	28,191		25,816		2,374	28,489	
2 無形固定資産	103		143		39	148	
3 投資その他の資産	39,670		28,026		11,643	27,693	
固定資産合計	67,965	64.8	53,986	56.8	13,978	56,330	55.8
資産合計	104,829	100.0	94,978	100.0	9,851	101,025	100.0
(負債の部)							
流 動 負 債							
1 支払手形及び買掛金	3,837		3,691		145	4,886	
2 未払法人税等	1,262		505		757	2,612	
3 その他	4,306		4,087		219	3,716	
流動負債合計	9,407	9.0	8,284	8.7	1,122	11,215	11.1
固 定 負 債							
1 退職給付引当金	3,089		2,922		167	2,949	
2 役員退職慰労引当金	578		531		47	548	
3 その他	33		24		8	25	
固定負債合計	3,701	3.5	3,478	3.7	222	3,523	3.5
負債合計	13,108	12.5	11,763	12.4	1,345	14,738	14.6
(少数株主持分)							
少 数 株 主 持 分	-	-	-	-	-	-	-
(資本の部)							
資 本 金	19,178	18.3	19,178	20.2	-	19,178	19.0
資 本 剰 余 金	19,422	18.5	19,416	20.4	6	19,416	19.2
利 益 剰 余 金	57,210	54.6	49,368	52.0	7,841	52,330	51.8
土 地 再 評 価 差 額 金	1,182	1.1	1,182	1.2	-	1,182	1.2
その他有価証券評価差額金	4,208	4.0	1,429	1.5	2,778	1,542	1.5
自 己 株 式	7,116	6.8	4,995	5.3	2,121	4,998	4.9
資本合計	91,720	87.5	83,214	87.6	8,505	86,287	85.4
負債・資本合計	104,829	100.0	94,978	100.0	9,851	101,025	100.0

(2) (要約) 第 3 四半期連結損益計算書

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	当連結会計年度 第 3 四半期 (自 平成17年 4月 1 日) (至 平成17年12月31日)		前連結会計年度 第 3 四半期 (自 平成16年 4月 1 日) (至 平成16年12月31日)		前年同期比	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
売上高	31,604	100.0	30,997	100.0	606	102.0
売上原価	17,178	54.4	16,893	54.5	284	101.7
売上総利益	14,425	45.6	14,103	45.5	322	102.3
販売費及び一般管理費	6,661	21.0	6,694	21.6	33	99.5
営業利益	7,764	24.6	7,408	23.9	355	104.8
営業外収益	2,107	6.6	1,346	4.3	761	156.6
営業外費用	14	0.0	56	0.1	42	25.1
経常利益	9,857	31.2	8,698	28.1	1,159	113.3
特別利益	0	0.0	-	-	0	-
特別損失	37	0.1	22	0.1	14	165.5
税金等調整前当期純利益	9,820	31.1	8,675	28.0	1,144	113.2
法人税、住民税及び事業税	3,630	11.5	3,260	10.5	369	111.3
当期純利益	6,189	19.6	5,415	17.5	774	114.3

(3) (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	当連結会計年度 第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕	前連結会計年度 第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕	前年同期比
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		9,820	8,675	1,144
減価償却費		406	194	212
売上債権の減少額		2,760	2,791	31
たな卸資産の増加額		163	304	141
仕入債務の減少額		1,048	815	233
法人税等の支払額		5,189	6,568	1,378
その他		1,094	703	391
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,491	3,270	2,221
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		2,000	-	2,000
有価証券の取得による支出		1,880	-	1,880
有価証券の売却による収入		550	-	550
投資有価証券の取得による支出		10,759	1,766	8,993
投資有価証券の売却による収入		3,159	612	2,546
有形固定資産の取得による支出		122	2,183	2,060
無形固定資産の取得による支出		7	47	39
その他		26	38	11
投資活動によるキャッシュ・フロー		11,087	3,422	7,664
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		1,262	924	338
自己株式の取得による支出		2,233	5	2,228
自己株式の売却による収入		121	32	89
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,375	897	2,477
現金及び現金同等物の増減額		8,970	1,049	7,920
現金及び現金同等物の期首残高		34,305	34,449	143
現金及び現金同等物の期末(12月末)残高		25,335	33,399	8,064

(4) (要約) 第3四半期連結販売及び受注の状況

(1) 販売実績

(単位：百万円)

期 別 品 目	当連結会計年度 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕		前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
システムインテグレーション事業	19,558	61.9	19,770	63.8	212
システムサポート事業	7,620	24.1	7,179	23.2	441
オフィスオートメーション事業	4,424	14.0	4,047	13.0	377
合 計	31,604	100.0	30,997	100.0	606

(2) 受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	当連結会計年度 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕		前連結会計年度 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕		増 減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
システムインテグレーション事業	22,337	15,900	22,116	15,894	221	5
システムサポート事業	9,381	12,364	9,018	10,653	363	1,710
オフィスオートメーション事業	4,395	507	4,263	556	131	48
合 計	36,114	28,772	35,397	27,104	716	1,667